

宇2 管路継手部位置の把握

求める技術：④⑤

1 課題を抱える業務の内容

耐震管ではない水道管路（非耐震管路）に後付けて施工する離脱防止補強金具の設置にあたり、管路継手部の位置を掘削せずに正確に把握することが難しい。

2 課題の詳細

離脱防止補強金具の設置は、継手部のみの部分的な掘削で取り付け可能であることがメリットであるが、水道管は埋設管のため、管が接合された継手部位置をピンポイントで正確に把握することが難しく、無駄な掘削作業が発生することがある。

3 こんな技術を求めています！

水道管路の継手位置を掘削せず正確に把握できる技術

4 事業規模・業務量

離脱防止補強金具の設置予定の基幹管路延長：約5km